

New Line up Computers & Devices

第6世代CPUを搭載した 法人向け13.3型モバイルPCを発売【東芝】

東芝は法人向けに、第6世代インテルCoreプロセッサを搭載し、光学ドライブを内蔵可能でありながら、従来機種と比較して、最大で約7.1mmも薄く、重さ約1.18kg〜と軽量な13.3型ビジネスモバイル「dynabook R73」を発売した。

「dynabook R73」は、省電力設計により、従来機種と比較して最大で約30%の節電が可能。今回採用された低消費電力CPUの性能を最大限に発揮させながらも、最大約14時間の長時間駆動を実現している。内蔵の光学ドライブや、高速なSSD、指紋センサーなどを用途に応じて選択可能で、USB3.0×3、RGB、HDMI、LANなどビジネスに必須のインターフェースを標準搭載している。

キーボードは15.6型モデルと同様の1.5mmのキーストロークで快適な打鍵感を確保したほか、左右のクリックボタンをセパレートにしたタッチパッドを採用。誤操作を防ぎ、快適で正確な操作をサポートしてくれる。移動や落下等による振動・衝撃から大切なデータを保護するために、3D加速度センサーやHDDフローティング構造を採用しているほか、第三者機関の100kgf面加圧テスト、76cm落下テスト、30cc防滴テストといった過酷な評価テストにより、製品の堅牢性も検証されている。

「dynabook R73」は、モバイルの機動性とメインマシンの拡張性という、それぞれのニーズに応える2モデルをラインアップ。

「機動性をより重視した薄型軽量モデル」は、最薄部約17.2mmで、優れたモビリティと堅牢性を追求しつつ高速SSDの標準搭載などにより、ストレスのない快適な操作性やパフォーマンスも同時に実現。また、底面に設けたメモリカバーで、メモリ増設も容易となっている。

「拡張性をより重視した標準モデル」は、高い処理性能と優れた環境性能を併せ持つモバイルPCをメインマシンとして使いたいというニーズに応え、大容量500GB HDDの選択や光学ドライブの搭載が可能となっている。

今回、「dynabook R73」をはじめ、インテル社製第6世代CPUを搭載した法人向けモデルとして、14.0型オールインワンビジネスノート「dynabook B54」、14.0型ビジネスモバイル「dynabook R64」、13.3型ビジネスモバイル「dynabook R63」、デタッチャブル（脱着式）で軽量タブレットにもなる12.5型ビジネスモバイル「dynabook R82」も商品化された。



dynabook R73